

2月	1日	住宅防火防災推進シンポジウム（山口県周南市）	日本防火・危機管理促進協会
	15日	少年消防クラブ指導者交流会（東京）	日本防火・防災協会
	19日～21日	第24回消防団幹部候補中央特別研修（女性の部）	日本消防協会
	未定	第29回防災まちづくり大賞表彰式	総務省消防庁／日本防火・防災協会
3月	7日	全国消防団大会（第77回日本消防協会定例表彰式・講演会）（ニッショーホール）	日本消防協会
	未定	S-KYT指導員会議	消防団員等公務災害補償等共済基金
	未定	令和6年度優良少年消防クラブ・指導者表彰（フレンドシップ）（東京）	総務省消防庁
通 年		防災啓発研修（17道府県予定）	消防防災科学センター
		総合情報誌「地域防災」の発行（偶数月の15日）	日本防火・防災協会
		消防団員安全管理セミナー（都道府県、市町村、消防補償等事務組合、消防協会等）	消防団員等公務災害補償等共済基金
		S-KYT（消防団危険予知訓練）研修（都道府県、市町村、消防補償等事務組合、消防協会等）	
		消防団員健康づくりセミナー（都道府県、市町村、消防補償等事務組合、消防協会等）	
		消防団員セーフティ・ファーストエイド研修（都道府県、市町村、消防補償等事務組合、消防協会等）	
		実務研修会（都道府県、消防補償等事務組合、消防協会等）	
	消防団等充実強化アドバイザーの派遣	総務省消防庁	
未 定		地区防災計画の作成に関する基礎研修会	内閣府
		防災功労者表彰式	内閣府
		地域防災力充実強化大会（調整中）	総務省消防庁
		消防団等地域活動表彰・防災功労者消防庁長官表彰（調整中）	総務省消防庁

## 【編集後記】「目に見える何かを」

能登半島地震の発生から3か月余りが過ぎた。地元や全国の関係者の懸命の努力と支援により徐々に復旧が進んでいるが、不自由な避難生活を送っている方々はまだまだ多くいる。親元を離れて遠方の施設に避難する生徒とそれを見送る保護者の姿にはいたたまれないものがあつた。倒壊した家屋や火災の現場も多くはそのまま残されており「時間が止まったままだ。」という被災者の言葉が胸にささる。ささいなことでも何か復旧が目に見える形で進むことが励みになり希望につながるのではなかろうか。石川県によれば今回の震災による災害廃棄物の発生量は、240万トンと推計され、県で排出されるごみの7年分に相当するという。被災者にとっては、思い出がつまった大切なものであろうが、生活再建、生業復活のためにもがれきの処理は急務である。建物の所有者の申請に基づき市や町が代わって解体・撤去を行う制度の適用も決まった。人材の確保やノウハウの取得など課題は多いが迅速に処理が行われることを切に望むものである。

地域防災に関する総合情報誌 **地域防災** 2024年4月号（通巻55号）

- 発行日 令和6年4月15日
- 発行所 一般財団法人日本防火・防災協会
- 編集発行人 高尾 和彦
- 〒105-0021 東京都港区東新橋1-1-19（ヤクルトビル内）
- TEL 03 (6280) 6904 FAX 03 (6205) 7851
- URL <https://www.n-bouka.or.jp>
- 編集協力 近代消防社